県立壱岐高等学校

普通科東アジア歴史・中国語コース

しま親

絶賛募集中！

～目的意識を持って島外から進学する高校生（離島留学生）の生活面でのお世話をしてくださる方を募集しています～

高校生(離島留学生)１人あたり月額９万円支給

お願い① 食事の提供	お願い② 部屋の提供	お願い③ 時期･期間
１日３食 （土･日･祝祭日を含む）	１人１部屋 （個室）	・令和８年３月下旬～ ・原則３年間 （入学から卒業まで）

※裏面も御覧ください。

ホームページURL

○興味・関心をお持ちの方は、下記へ御連絡ください。

Tel/Fax：０９２０－４７－００８２
メール：iki-h@news.ed.jp
担当者：下川（教頭）、浦田（主任）、平川（事務長）

◆離島留学生は、「中国語や歴史学を学びたい」という明確な目的意識を持って島外から進学してきます。

○在学中は、中国語の習得や歴史学の全国コンテスト等入賞を目指して学業、研究活動等に取り組みます。

○卒業生は、語学や専門性をさらに磨くため、国内外の大学へ進学し、海外企業や国際関係の業務に従事したり、文化財保護を専門とする公務員になったりし、社会の第一線で活躍しています。

＜主な進学先＞

長崎大学多文化社会学部、長崎県立大学国際社会学部
熊本大学文学部歴史学科、筑波大学文化学群
神戸市外国語大学中国語学科、立命館大学、関西大学
別府大学、奈良大学、福岡大学、西南学院大学
早稲田大学、法政大学　等

彼女たちにとって、しま親はまさに**「親代わり」**。

3月、卒業生たちは**「しま親さん、ありがとう!」**という感謝の気持ちと満開の笑顔で、新しい人生に巣立っていきます。

しま親をしてくださっている
中田さんご夫妻の声

自分の子どもたちが巣立ってしまった今では、離島留学生たちと話すのが楽しみ。「今日はこうだったんですよ」って学校の話をしてくれて、きちんと挨拶もしてくれる、素直で良い子たち。だから、意外と大変じゃないですよ(笑)。子どもたちから学ぶことも多いし、卒業生が「ただいま!」って帰ってきてくれるのが嬉しいです。